

3分でわかる!

CPMS Cyber Protection
Managed Service

AIが未知・既知問わずマルウェアを隔離します
定義ファイルを使わないため、シグネチャ更新管理からも解放されます



CPMS

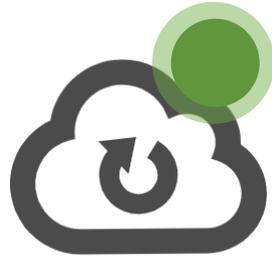
Cyber Protection Managed Service

マルウェア検知率99%



高性能なAIにより
未知・既知問わず検知可能

毎日のアップデート不要



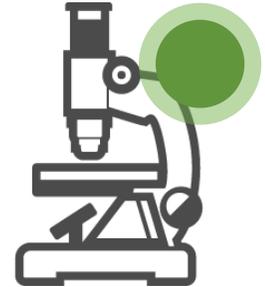
定義ファイルを使用しないため
毎日のアップデート不要

PC負荷が少ない



サイズは150MB 以下、
CPU負荷1%以下

誤検知が少ない



従来製品と比較しても
誤検知は数十～数百分の1

2022年1月27日 IPA 発表の「情報セキュリティ10大脅威 2022」から見る傾向 2年連続で「ランサムウェアによる被害」が1位の結果に…

順位	組織	昨年順位
1位	ランサムウェアによる被害	1位
2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2位
3位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位 
4位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	3位 
5位	内部不正による情報漏えい	6位 
6位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	10位 
7位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	NEW
8位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	5位 
9位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	7位 
10位	不注意による情報漏えい等の被害	9位 

今期のポイント

1位：「ランサムウェアによる被害」

2021年は、日本だけでなく世界的にもランサムウェアの被害が多く確認されました。従業員規模や業界関係なく、幅広く攻撃が実施されており注意が必要です。

2位：「標的型攻撃による機密情報の窃取」

一時期大流行した凶悪マルウェア「Emotet」が、2021年11月に活動再開しています。巧妙に取引先を装ったメールにマルウェアを添付して配信することで被害が拡大しました。

7位：「修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）」

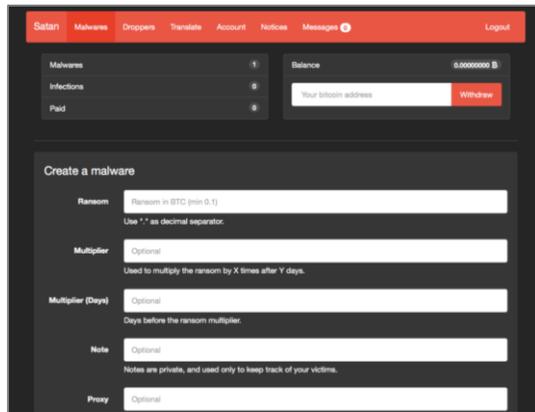
2021年12月、Apacheのログ収集ツールである「Log4j2」に脆弱性が発見されました。「Log4j2」は身近なアプリにも組み込まれているため影響範囲が大きい事件となりました。

※引用：IPA「情報セキュリティ10大脅威2022」

なぜ、ランサムウェア感染被害が増加しているのか？

企業に感染させると報酬が手に入るビジネスモデル（RaaS）が確立
誰でもカンタンにランサムウェアを作成して報酬を得られる！

ランサムウェア作成



The screenshot shows a web interface for creating ransomware. It includes a navigation bar with 'Satan', 'Malware', 'Droppers', 'Translate', 'Account', 'Notices', 'Message', and 'Logout'. Below the navigation bar, there are sections for 'Malware', 'Infections', and 'Paid'. A 'Balance' section shows '0.0000000 B' and a 'Withdraw' button. The main section is titled 'Create a malware' and contains several input fields: 'Ransom' (with a note 'Ransom in BTC (min 0.1) Use "*" as decimal separator'), 'Multiplier' (Optional), 'Multiplier (Days)' (Optional, with a note 'Days before the ransom multiplier'), 'Note' (Optional, with a note 'Notes are private, and used only to keep track of your victims.'), and 'Proxy' (Optional).

闇サイトのRaaSサイトを活用。
必要事項を入力するだけで、誰でも簡単に作成出来る！※

※ VERIZON DBIR 2016の調査によれば
未知・亜種のランサムウェアは、1日に
約100万個作成されている

攻撃



作ったランサムウェアでPCを攻撃。
データを暗号化し、身代金を請求

報酬を山分け

【RaaS提供者】

【攻撃者】

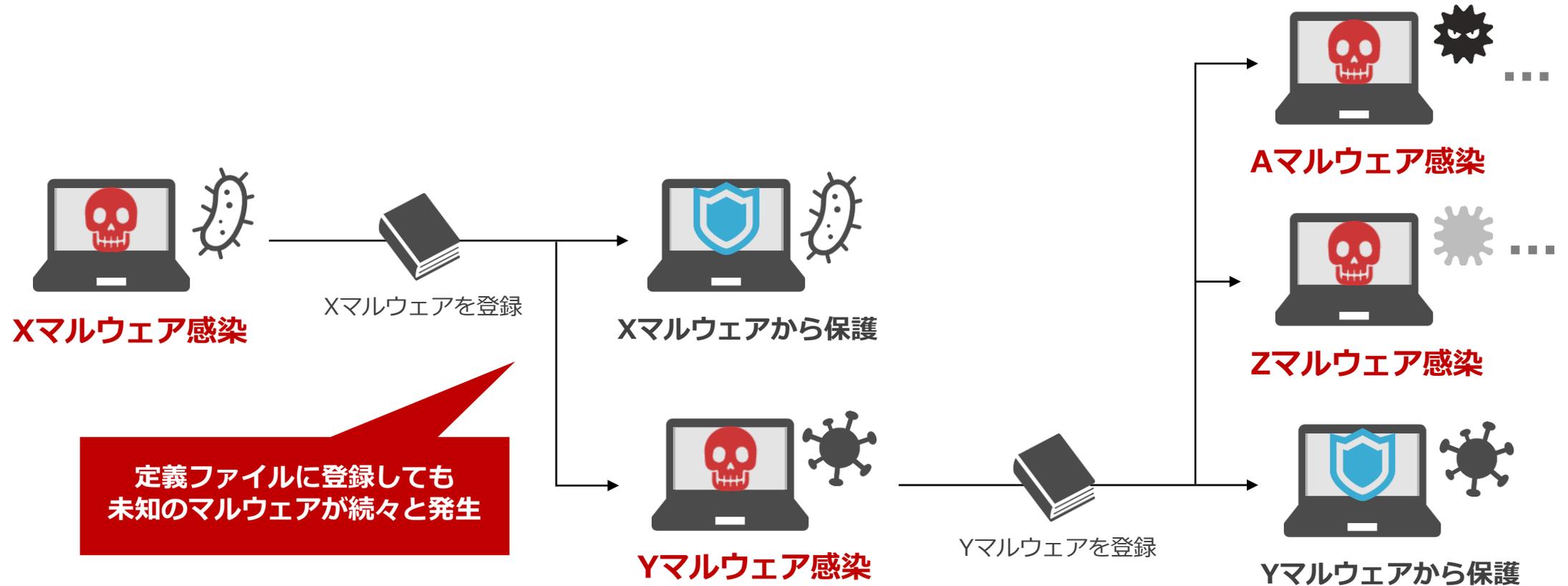


振り込まれた身代金をRaaSサイト
提供者と攻撃者で山分け※

※2020年世界のランサムウェア被害総額は
判明しているものだけでも、**2兆円**を
超えていると言われている

なぜ、従来のウイルス対策ソフトでは守れないのか？

闇サイトで作成したランサムウェアは、従来のウイルス対策ソフトで防げない
定義ファイルに登録されていないため、「脅威」と判定出来ない



事前に膨大な情報をAIに与えランサムウェアの特徴を徹底学習
AIがファイルの特徴から「未知のランサムウェア」を判定する



ランサムウェアのモデル

過去に発見されたマルウェアなど
ありとあらゆる危険なファイルの
特長を分析・数理モデル化



検査対象のファイル

マルウェアのモデルと比較することで
過去に発見されたマルウェアと全く同じでなくとも
その特徴からマルウェアであると特定できる

ランサムウェアの
可能性
99%

CPMS は2つのAI型ウイルス対策ソフトのうち、用途に応じて選択が可能

世界的実績とLANSCOPEとの親和性



BlackBerry Protect



BlackBerry Optics

- ・ 国内実績を重視されるお客様
- ・ LANSCOPE 連携をご利用したいお客様
- ・ インターネット非接続環境での運用をお考えのお客様
- ・ EDR 要件への対応をお求めのお客様

幅広いOSやフィルタイプに対応



- ・ EXEファイルだけでなくWordやExcelなど多くのファイルタイプへの対応をご要望のお客様
- ・ モバイル対応をご要望のお客様
- ・ 複数エンジンでの防御をお求めのお客様

BlackBerry Protect は導入社数が多くオプションも豊富
 Deep Instinct は対応ファイルタイプが多く、マルチOSに対応しているのが特徴

	BlackBerry Protect	Deep Instinct
対応OS	Windows、macOS、Linux	Windows、macOS、iOS、Android
対応するファイルタイプ	PE	PE,PDF,Office,Macro,RTF,SWF,JAR,TIFF,Fonts,JTD ...
EDR	BlackBerry Optics をオプション提供	無し ※簡易的なEDR 機能を標準機能として実装
MOTEXの販売実績	約1,500社	約200社
コンソール	日本語対応済み	日本語対応済み
LANSCOPEオンプレミス版・クラウド版連携	連携可能	連携予定
価格（年額）	5,400円	3,600円
追加機能	<ul style="list-style-type: none"> ・運用／代行（¥170／月額 ¥2,040／年額） ・レポートサービス（¥80／月額 ¥960／年額） ・Optics（¥150／月額 ¥1,800／年額） 	—
3分で分かる！各製品の説明資料はコチラ	https://go.motex.co.jp/l/320351/2021-12-07/69qvbX	https://go.motex.co.jp/l/320351/2021-12-07/69qvc2

体験版もご用意しております！

無料体験版もご用意しています！
無償操作レクチャー付きですので、是非お試しください



BlackBerry Protect

▼体験版のお申込みはこちら

<https://go.motex.co.jp/l/320351/2019-06-27/2fv6jr>

概要	BlackBerry Protect がキャンペーン期間中にライセンス数無制限で使えます。また、検知したファイルについてサマリーレポートを作成させていただきます。さらに専任スタッフによる導入時の支援付きで、負担なく使い始められます。
対象	BlackBerry Protect を初めて導入するユーザー様
ご利用期間	1ヶ月間
申し込み	上記キャンペーンサイトからエントリー
申込期間	2022年9月30日



▼体験版のお申込みはこちら

<https://go.motex.co.jp/l/320351/2021-02-25/4gnpt1>

概要	Deep Instinct が100Lまで、1ヶ月間無料でお試し頂けます。さらに専任スタッフによる導入時の支援付きで、負担なく使い始められます。体験中の不明点にも対応しますので、じっくりしっかり体験が可能です。
対象	Deep Instinct を初めて導入するユーザー様
ご利用期間	1ヶ月間
申し込み	上記キャンペーンサイトからエントリー
申込期間	常時受付

■ 製品に関するお問い合わせ

エムオーテックス株式会社 営業部

大 阪本社 : 06-6308-8989

東 京本部 : 03-5460-0775

名古屋支店 : 052-253-7346

E-Mail : sales@motex.co.jp

■ ご導入後の運用に関するお問い合わせ

エムオーテックスサポートセンター

0120-968-995

※携帯からは06-6308-8981

※受付 9:30~12:00/13:00~17:30 (月~金、MOTEXの営業日)

メールでのお問い合わせ

support@motex.co.jp (※24時間受付)

関連サイト

エムオーテックス株式会社 コーポレートサイト

<http://www.motex.co.jp/>

CPMS (Cyber Protection Managed Service) 製品サイト

<https://www.lanscope.jp/cpms/>

BlackBerry Protect 製品紹介

<https://www.lanscope.jp/cpms/blackberryprotect/>

Deep Instinct 製品紹介

<https://www.lanscope.jp/cpms/deepinstinct/>

MOTEX